

国際グループ

J C I 関係委員会 事業計画 (案)

J C I 関係委員会 鏑 一輝

1 様々な国々の思惑が絡み合い複雑化した国際情勢の中、意見の相違から政府間に緊張が
 2 走る場合や不安定な情勢においても、相互に民間外交のパイプがあれば、関係の悪化を防
 3 ぐことにつながり、互いの国益を守ることができます。世界に広がるネットワークを持ち
 4 国家観のある我々が、世界を意識し経済活動を行う企業とともに、国際舞台で活発な民間
 5 外交の展開につながり、世界の人びととの友情と信頼関係の構築が国益の増進に必要です。

6 まずは、アジア太平洋地域においてネットワークを確立するために、J C I A S P A C
 7 高雄大会で日本らしさが感じられ、メンバー同士が積極的に交流できる機会を演出し、日
 8 本文化の根底に流れる美しさを体感してもらい、海外のメンバーとの友情を深めます。そ
 9 して、世界中のメンバーが集まる場で日本への共感を広げるために、J C I 世界会議ケベ
 10 ック大会において各L O Mと協働し、異国の地で日本の文化を発信することで、地域の枠
 11 を越えた民間外交を推進します。さらに、J C I 諸会議へ国内開催の各種大会P Rと動員
 12 のために、開催地エリアの情勢や魅力の発信や参加促進を行い、国際舞台への積極的な姿
 13 勢を示します。また、経済活動を伴う民間外交を推進するために、各エリア会議において
 14 世界中の国々と日本企業のつながりを深める機会を提供することで、ローカルビジネスが
 15 国際的に広がる機会につながります。そして、地域の国際化をうながすために、訪れた外
 16 国人に市民が積極的に話しかける運動を展開し、世界中の人びととのコミュニケーション
 17 を徐々に深めていくことで、市民の意識改革とその地域の観光産業の活性につながります。

18 世界の人びととの交流によって国際社会の理解を深めた我々と、国際社会のつながりを
 19 意識した国民が、積極的にお互いの利益が得られる民間外交が活性化され、国家間の問題
 20 を乗り越えられる、世界中に友情と信頼関係が築かれた「心」ある国、日本を創造します。

21

22

23 <事業計画>

24 1. J C I A S P A C 高雄大会での日本J C 主催事業の企画・実施

25 2. J C I 世界会議ケベック大会での日本J C 主催事業の企画・実施

26 3. J C I 諸会議・諸大会の協力・参加

27 4. 世界の人々との友情づくりに関する社会実験

28 5. J C I 役員・関係への対応・協力・支援

29 6. J C I 諸会議での日本J C 役員の対応

30 7. アジア太平洋地区以外の海外N O Mへの対応